

凡例

- 一、本資料集は、法学新報社発行の雑誌『法学新報』に載せられた中央大学関係記事を抜粋・編集したものである。とくに本集は、その「雑報」欄から、東京法学院の学事・行事関係記事を中心に収録した。
- 一、底本は、中央大学中央図書館所蔵の『法学新報』各号をもつてした。
- 一、記事の収録にあたっては、できるかぎり史料の原形をとどめるように留意したが、次の点については改めた。
- 一、記事の表題は、その内容にそくして適宜付し、表題の下に「一」を付して号数・発行年月日を記入した。
- 一、漢字は常用漢字を使用した。常用漢字表にない漢字は正字を用い、人名についてはできるかぎり原文通りとした。
- 一、仮名は現字体の文字を使用し、仮名づかい・送り仮名は原文通りとした。
- 一、合字・当て字は原文通りとした。
- 一、記事中に疑義が生じた場合は、該当部分右肩に（ママ）を付し、明らかな誤りと思われるものについては該当部分右肩に（ ）を付して訂正した。
- 一、欠損などの判読不能部分については、字数分の□で示し、わからないものは□□で示した。
- 一、記事中に差別用語ないし不快用語、あるいはそれらに相当する表現が含まれている場合があるが、原文の歴史性を考慮してそのままとした。